

はじめに

英語教育センター長 安藤公仁

平素は樟蔭学園英語教育センターの諸活動にご支援ご協力を賜り、ありがとうございます。当センターは昨年9月に新築校舎「清志館」に移転しました。学生・生徒が気楽に英会話やイベントを楽しめるスペース、English Caféを新設するとともに、学習スペースも拡張し、コンピュータなどの機器も充実しました。現在は年間延べ7,000名を超える学生・生徒が利用していますが、さらに利用者を増やし、学習サポート施設としての役割を果たしていきたいと考えています。

さて、今年度の学園の英語教員研修は多読学習のオーソリティーである京都産業大学英語学科 Thomas Robb 教授をお招きし、「多読学習の実施と効果について」という演題で講演をしていただきました。本学園では高大一貫英語教育の取り組みの一つとして多読学習を取り入れています。中高大の先生方が同じテーマで意見交換をする意義深い研修会になりました。講演の資料を巻末につけていますのでご参照ください。

また、英語教育センター主催ワークショップでは、小学校外国語活動の導入に一貫して否定的な立場を取ってきた明海大学副学長、大津 由紀雄氏と文部科学省教科調査官として、導入に中心的な働きをしてきた本学の菅正隆氏をお迎えし、「小学校英語教育の功罪」と題し、講演と討論をしていただきました。英語教育関係者にとって、現在、特に関心のある問題であり、会場からも多くの意見が出ました。

今後も、英語教育センターが学園の英語教育の一層の充実を図るとともに、広く英語教育関係者のお役に立てるよう努力してまいります。